

平成30年度 青森県県土整備部優良工事表彰(公表)

工事名	国道102号外道路災害防除工事	県土整備部長表彰
施工箇所	十和田市大字奥瀬外地内	
受注者名(所在地)	(株)中達組 (青森県十和田市大字三本木字本金崎225-2)	優良技術者表彰
主任(監理)技術者	古館 雅利	

工事概要	請負額	47,390,400	円
工期	平成29年3月25日～平成29年9月30日	評定点	87
完成年月日	平成29年9月13日	代表者	代表取締役 中野渡 勝孝
概要	施工延長 L=147.4m 落石防護柵工 L=42.4m 落石防止網工 A=1,377.3m ² (ロックネット、 ロープネット)	推薦公所	上北地域県民局 地域整備部
		総括監督員	柴田 司
		主任監督員	能登谷 武範
		監督員	大塚 憲司

推薦理由

本工事は、一般国道102号及び103号における落石対策として、落石防護柵及び防止網工を施工したものである。当該工事箇所は、観光名所「奥入瀬溪流」を有する国立公園内であることから、建築物や開発行為等の厳しい制約のもと、観光客や環境保全への配慮など、工事を実施する上で様々な課題克服や環境整備が必要であった。そのような状況の中で、景観に配慮した木製バリケードや仮設足場の茶系シート養生、可搬式トイレユニットの採用など、仮設物や仮設備の工夫に努めたほか、外来種植物の侵入対策として、工事着手前の重機洗浄や作業開始前の作業員の長靴洗浄など、環境保全等の対策にも積極的かつ主体的に取り組み、円滑に工事を完遂した。以上のように、特に「環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、優良工事として推薦するものである。

工事写真等



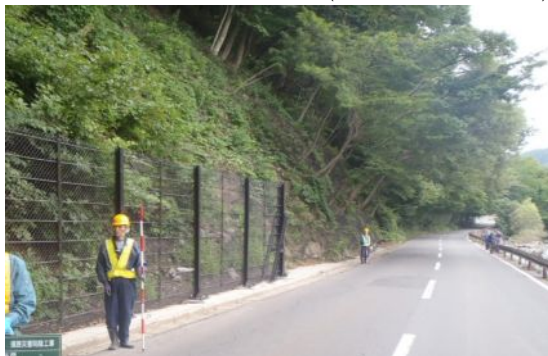
完成(国道102号:落石防護柵)



木製バリケードの設置



茶系シートによる養生(仮設足場)



完成(国道103号:落石防護柵及び防止網)



屋外可搬式トイレユニット(軽トラック積載)



作業員による長靴洗浄

受賞コメント

このたび、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。

観光名所「奥入瀬溪流」の玄関口に位置しているこの現場をご指導いただきました上北地域県民局地域整備部監督職員の皆様、ならびに特殊技術をもってご協力いただきました関係企業各位のみなさまには心から感謝申し上げます。特に道路を利用される観光客への配慮、環境保全対策と一緒に取組んで円滑に工事を完遂させたことに重ね重ね感謝申し上げます。

今後もこの賞を励みとし、品質の向上と固有技術の研鑽で顧客の信頼と満足の得る施工を心掛け、皆様に貢献できるよう、努力を重ね精進して参りたいと思います。このたびは栄えある「県土整備部部長表彰」を受賞したことにあらためて、感謝申し上げ、受賞に当たってのあいさつといたします。本当にありがとうございました。



代表取締役
中野渡 勝孝



主任技術者
古館 雅利